

## 変更契約書の作成方法について (R5.5.1～)

請負工事において、設計変更等により変更契約書を作成する場合は、次の方法により作成することとします。なお、工期及び請負代金額の変更を伴わない設計変更についても、同様に変更契約書を作成するものとします。

※建設関連業務委託についても、建設工事に準拠して変更契約書を作成してください。

### ①「3 変更工期」の欄

\*工期変更がある場合：変更後の工期を記入する。

\*工期変更がない場合：年月日は記入せず、「－」を記入してください。

【例】 3 変更工期	着手	－	年	－	月	－	日	から
	完成	－	年	－	月	－	日	まで

### ②「4 工事を施工しない日 工事を施工しない時間帯」の欄

\*変更がある場合：変更後の内容を記入する。

\*変更がない場合： 「－」を記入してください。

【例】 4 工事を施工しない日	－
工事を施工しない時間帯	－

### ③「5 前請負代金に対する増減額」の欄

\*請負代金額に増減がある場合、増額の場合は「増」を、減額の場合は「減」を○で囲み、直前請負代金額に対する増減額を記入してください。

【例】 5 前請負代金に対する増減額	金 432,000 円
(うち取引にかかる消費税及び地方消費税の額の増減額	金 32,000 円)

\*請負代金額に変更がない場合、円の前に「－」を記入してください。

【例】 5 前請負代金に対する増減額	－	円
(うち取引にかかる消費税及び地方消費税の額の増減額	－	円)

### ④「6 請負代金変更増減額に対する契約保証金」の欄

\*変更増額が当初契約額の50%を超えない限り、契約保証金の追加（増額）を要しませんので、「－」を記入してください。

\*なお、工期変更がある場合、銀行保証、公共工事履行保証証券又は履行保証保険の場合にのみ、保証に係る変更書類を提出する必要があります。

その場合には、当初契約時と同様に、契約保証の形態に応じ、記載してください。

### ⑤「 年 月 日締結した・・・」の日付

直前契約の契約日を記入してください。

\*第1回変更契約の場合 ⇒ 「当初契約日」を記入

\*第2回以降の変更契約の場合 ⇒ 「直前の変更契約日」を記入

⑥収入印紙の貼り付け

\*工期のみの変更 ⇒ 契約金額の記載がないものとし、印紙税額200円

\*変更増額 ⇒ 増加する金額に見合った印紙税額

\*変更減額 ⇒ 契約金額の記載がないものとし、印紙税額200円

提出書類 ※変更協議が整い次第、速やかに総務課契約検査係に直接受注者が提出すること。

建設工事	変更契約書	・ 2部提出 「変更契約書の作成方法について」に従って作成
	変更に係る契約保証 (工期変更を伴う場合のみ)	・ 「銀行保証」、「公共工事履行保証証券」又は「履行保証保険」の場合は、保証期間を変更した保証書等を提出する必要あり
	工事工程表	・ 1部提出 数量等変更及び工期変更に伴う変更後の工程表を提出
建設関連 業務委託	変更契約書	・ 2部提出 「変更契約書の作成方法について」に従って作成
	委託業務工程表	・ 1部提出 数量等変更及び履行期間変更に伴う変更後の工程表を提出

